

各 位

会 社 名 株式会社 ウッドワン
 代表者名 代表取締役社長 中本 祐昌
 (コード番号 7898 東証第 1 部)
 問合せ先 取締役管理本部長 藤田 守
 (TEL. 0829-32-3333)

業績予想の修正及び為替差損(営業外費用・特別損失) 並びに中国子会社清算に伴う特別利益の計上に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 27 年 5 月 15 日に公表した平成 28 年 3 月期(平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日)の第 2 四半期累計期間及び通期の連結業績予想を下記のとおり修正しましたのでお知らせいたします。

また、平成 28 年 3 月期第 2 四半期累計期間(平成 27 年 4 月 1 日～平成 27 年 9 月 30 日)における為替差損(営業外費用・特別損失)及び中国子会社清算に伴う特別利益の計上について、下記のとおり併せてお知らせします。

記

1. 業績予想の修正

(1) 修正の内容

平成 28 年 3 月期第 2 四半期累計期間連結業績予想数値の修正(平成 27 年 4 月 1 日～平成 27 年 9 月 30 日)

(単位: 百万円)

	売 上 高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
前 回 発 表 予 想(A)	32,800	800	300	200	4 円 29 銭
今 回 修 正 予 想(B)	31,900	250	△850	△750	△16 円 8 銭
増 減 額(B-A)	△900	△550	△1,150	△950	
増 減 率(%)	△2.7	△68.8	—	—	
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 27 年 3 月期第 2 四半期)	30,426	117	△1,042	435	9 円 34 銭

平成 28 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正(平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日)

(単位: 百万円)

	売 上 高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前 回 発 表 予 想(A)	67,200	2,200	1,400	800	17 円 15 銭
今 回 修 正 予 想(B)	66,500	1,600	500	200	4 円 29 銭
増 減 額(B-A)	△700	△600	△900	△600	
増 減 率(%)	△1.0	△27.3	△64.3	△75.0	
(ご参考) 前期実績 (平成 27 年 3 月期)	63,362	506	△787	771	16 円 54 銭

(2)業績予想修正の理由

平成28年3月期第2四半期累計期間の連結の業績は、国内売上高は予想通り推移しました。しかし、海外子会社の売上高は、為替変動の影響と長期化する中国経済の減速懸念やアジア新興国での成長鈍化など不安定な状況になったことから、連結の売上高及び営業利益は、予想を下回りました。また、主に為替相場の変動により営業外費用に為替差損594百万円を計上しました。さらに、中国子会社の清算益390百万円を特別利益に計上、特別損失に為替差損798百万円を計上しました。その結果、経常利益や親会社株主に帰属する四半期純利益は予想を下回りました。

また、通期業績予想につきましては、第2四半期累計期間における連結の業績の進捗を勘案し、業績予想の見直しを行った結果、売上高・営業利益・経常利益・親会社株主に帰属する当期純利益において予想を下回る見込みとなりました。

この結果、連結の第2四半期累計期間及び通期の業績見込みの修正を行うものです。

(注)上記予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき算定しており、実際の業績は、様々な要因により記載の予想数値とは異なる結果となる可能性があります。

2. 為替差損

①営業外費用の計上

平成28年3月期第1四半期連結累計期間(平成27年4月1日～平成27年6月30日)において、170百万円の為替差損を営業外費用に計上しましたが、その後の為替相場の変動により、平成28年3月期第2四半期連結会計期間(平成27年7月1日～平成27年9月30日)では、423百万円の為替差損が発生したため、平成28年3月期第2四半期連結累計期間(平成27年4月1日～平成27年9月30日)においては、594百万円の為替差損を営業外費用に計上する見込みとなりました。為替差損が増加した主な要因は海外子会社の為替の変動に伴う為替予約評価損の拡大によるものです。

②特別損失の計上

平成28年3月期第1四半期連結累計期間(平成27年4月1日～平成27年6月30日)において、391百万円の外貨建借入金による為替評価損を為替差損として特別損失に計上しましたが、その後の為替相場の変動により、平成28年3月期第2四半期連結会計期間(平成27年7月1日～平成27年9月30日)では、407百万円の為替差損が発生したため、平成28年3月期第2四半期連結累計期間(平成27年4月1日～平成27年9月30日)においては、798百万円の為替差損を特別損失に計上する見込みとなりました。為替差損が増加した要因はNZドル/円レートの急激な為替変動の影響により発生したニュージーランド子会社の外貨建借入金に係る為替評価差損によるものです。

(注)上記の為替差損の計上は、「1.業績予想の修正」に反映されていますが、通期の為替差損益は、今後の為替相場の動向により変動する可能性があります。

3. 中国子会社解散(清算)益

平成27年7月29日に公表した「中国子会社の統廃合を含めた再編に関するお知らせ」のとおり平成28年3月期第2四半期連結累計期間において中華人民共和国上海市に所在している中国子会社、沃達王木業(上海)有限公司の解散(清算)に伴い、特別利益として子会社清算益390百万円を計上しました。しかし、清算費用には、現時点で見積可能な概算費用を含んでおりますが、現在解散手続き中であり、清算にあたり、他に追加で清算費用を計上する可能性があります。また、来期以降の清算終了時には為替換算調整勘定取崩損益の計上が見込まれます。